|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| |  | | --- | | 今年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大状況を考慮しながら、オンライン＆対面によるハイブリッド形式での実施を検討しております。県内で取り組まれているユニークな現場実践や調査研究を広く知ってもらう機会として、エントリーをお待ちしております。（一社）埼玉県精神保健福祉士協会会長　濱谷　翼学術集会委員長　河本次生（埼玉県立精神保健福祉センター） | | **予定会場：さいたま市内**  **開催予定日：１２月１１日（日）** **エントリー事前相談** エントリーを迷っており、相談したい場合は、メール相談が可能ですので、右記の学術集会事務局までご相談ください。若手の方のエントリーも大歓迎です。  **エントリー方法**  右記の本協会ホームページから「エントリーシート」をダウンロードしていただき、必要事項をご記入の上、学術集会事務局まで電子メールにて送信してください。  **エントリー期限** 令和４年１０月３１日（月）エントリー後の流れ エントリー後、採用が決定した方については、本協会ホームページから「抄録原稿様式」をダウンロードしていただき、学術集会事務局まで電子メールにて送信してください。提出期限等の詳細は個別に学術集会事務局よりご案内いたします。 | | |  | | --- | | ＜募集内容＞1 実践報告調査研究＜発表形式＞オンライン＆対面によるハイブリッド形式 | | **ご注意いただきたい点** ・発表15分・質問10分(4～5題)を予定しております。発表を希望する方で、オンライン環境の整備が難しい場合は、事務局にご相談ください。  ・本集会で演題発表された方が、日本精神保健福祉士協会主催の学術集会で発表される場合には5,000円の補助制度が申請できます。 | | お問い合わせ先学術集会事務局（横林・栗原）メールアドレスsmhsw@afuko.com埼玉県精神保健福祉士協会HP<http://www.saitama-psw.jp/> | |